

ようこそ 羽沢

アンケートにご協力ください！

この冊子は「新住民への地域情報の提供が地域愛着の形成へ与える効果に関する研究」に向けて作成されたものです。下のQRコードからアンケートにご回答いただき、ぜひご意見をお寄せください！



アンケート回答はこちらから→

編集

横浜国立大学 建築計画研究室
修士2年 篠沢耕太

取材協力

羽沢南町内会のみなさま

マップ提供

神奈川区 総務課・区政推進課

1 防災マップ

2 はざわおたからマップ

3 直売所マップ

4 歴史・自治会

5 イベント・サークル情報

6 まちづくり

7 横浜国立大学

羽沢エリア 防災マップ

マップ提供
神奈川区総務課

このマップは「神奈川区防災マップ」の抜粋です。完全版は右のQRコードから神奈川区のHPにアクセスしてご覧ください。



地域防災拠点

地震などによって家が倒壊または焼失し、住む場所がなくなった人が一定期間避難生活を送る場所。

- 23** 菅田の丘小学校 菅田町 1386-2 ☎472-5803
- 24** 旧菅田小学校 菅田町 674
- 25** 羽沢小学校 羽沢町 935 ☎383-1909

広域避難場所

地震によって大火災が発生し、延焼拡大した場合、その火災の熱や煙から生命・身体を守るために避難する場所。

- H** 片倉台団地・片倉うさぎ山公園
- I** 宮向団地
- N** 横浜国立大学

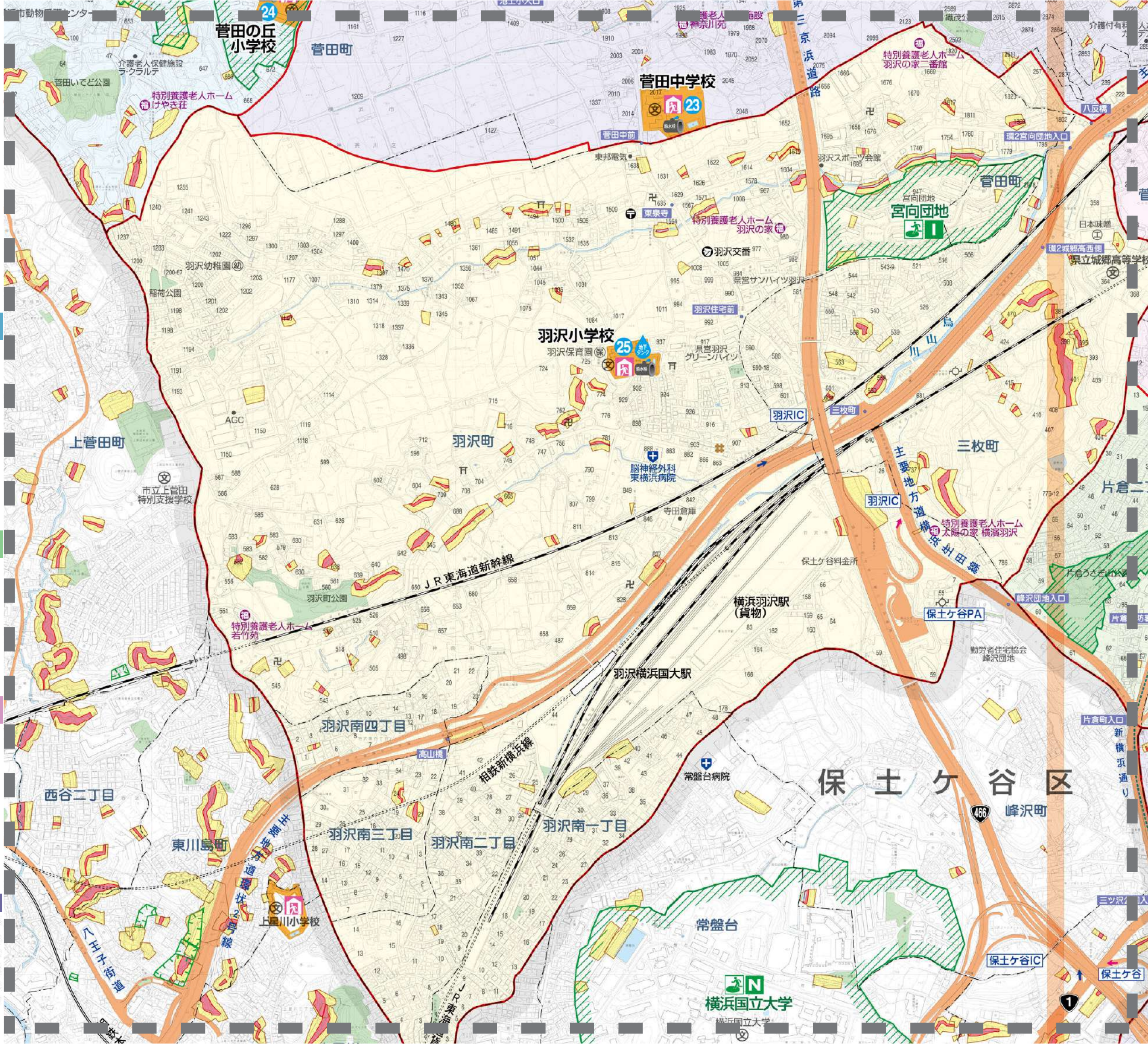
福祉避難所

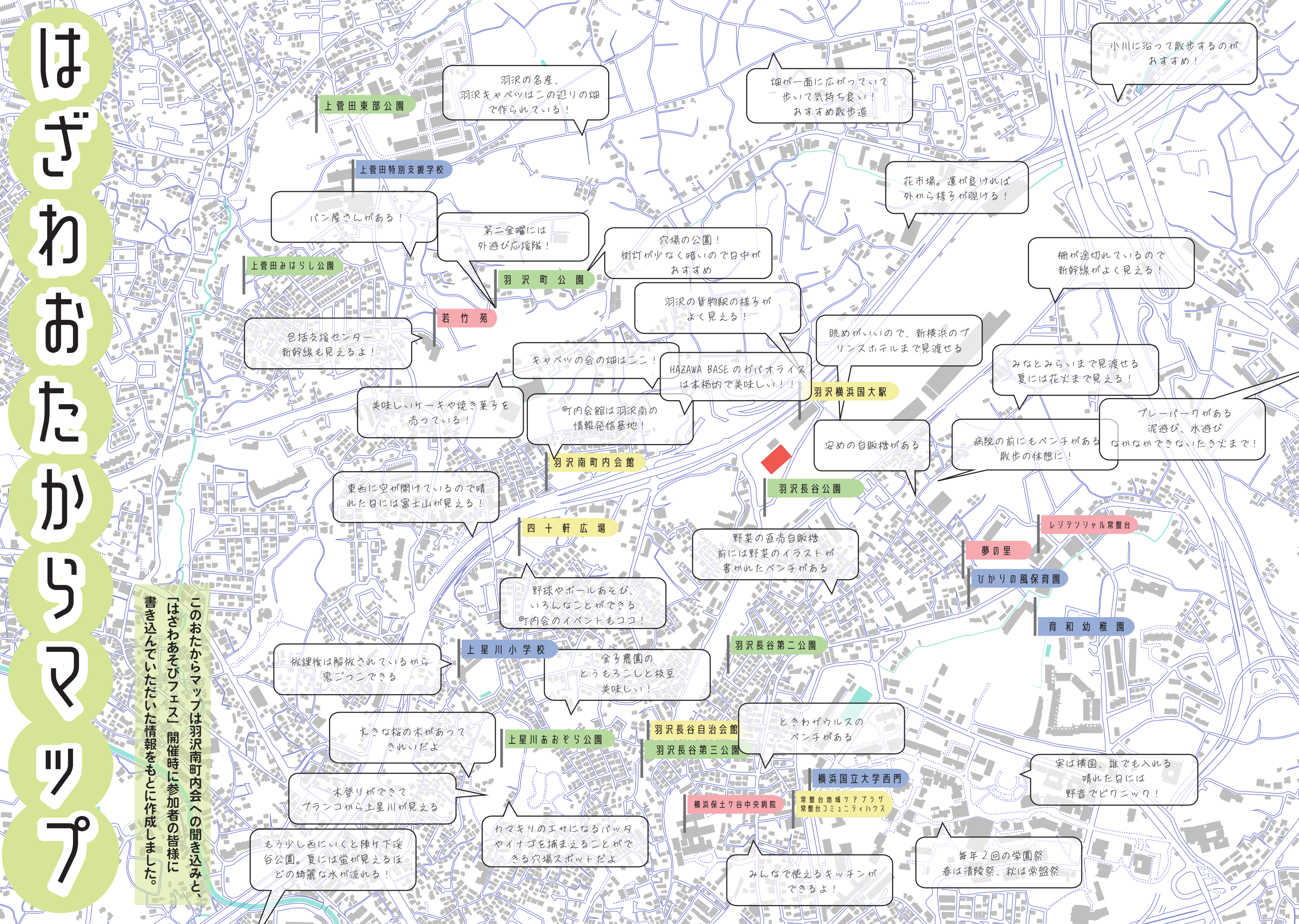
高齢者や障害者などのうち、避難生活で特別な配慮が必要である人のための二次的避難場所。

- 特別養護老人ホーム**
 - 若竹苑
 - けやき荘
 - 羽沢の家
- 介護老人保健施設**
 - 神奈川苑
- 羽沢の家 二番館**
- 太陽の家 横濱羽沢**

地図の見方

地域防災拠点 (指定避難所)	福祉避難所	災害用戸別電力の家
地域防災拠点(区外) (指定避難所)	消防署・消防出張所	緊急輸送路
地域防災拠点境界	警察署・交番	消防署・消防出張所
広域避難場所	医療機関	区役所
公園・緑地・市民の森	緊急給水栓	災害用地下水タンク
津波避難施設	緊急給水栓	
防災スピーカー		





はざわおたからマップ

このおたからマップは羽沢南町内会への聞き込みと、「はざわあそびフェス」開催時に参加者の皆様に書き込んでいただいた情報をもとに作成しました。

上菅田東部公園

羽沢の名産、羽沢キャベツはこの辺りの畑で作られている！

畑が一面に広がっていて歩いて気持ち良い！おすすめ散歩道

小川に沿って散歩するのがおすすめ！

上菅田特別支援学校

パン屋さんがある！

第二金曜には外遊び応援隊！

穴場の公園！街灯が少なく暗いので日中がおすすめ

花市場。運が良ければ外から様子が覗ける！

上菅田みほらし公園

羽沢町公園

柵が途切れているので新幹線がよく見える！

若竹苑

包括支援センター新幹線も見えるよ！

羽沢の貨物駅の様子がよく見える！

眺めがいいので、新横浜のプリンスホテルまで見渡せる

みなとみらいまで見渡せる夏には花火まで見える！

キャベツの会の畑はニニ！

HAZAWA BASEのガピオライスは本格的で美味しい！！

羽沢横浜国大駅

美味しいケーキや焼き菓子を売っている！

町内会館は羽沢南の情報発信基地！

安めの自販機がある

病院の前にもベンチがある散歩の休憩に！

プレーパークがある泥遊び、水遊びなれなれできないとき火まで！

羽沢南町内会館

羽沢長谷公園

東西に空が開けているので晴れた日には富士山が見える！

四十軒広場

野菜の直売自販機前には野菜のイラストが書かれたベンチがある

夢の里

レジテソシャル常盤台

野球やボールあそび、いろんなことができる町内会のイベントもココ！

ひかりの風保育園

育和幼稚園

放課後は解放されているから鬼ごっこできる

上星川小学校

金子農園のとうもろこしと枝豆美味しい！

羽沢長谷第二公園

大きな桜の木があつてきれいだよ

上星川あおぞら公園

羽沢長谷自治会館
羽沢長谷第三公園

ときわザウルスのベンチがある

横浜国立大学西門

実は横国、誰でも入れる晴れた日には野音でピクニック！

木登りができてブランコから上星川が見える

わまきりのエサになるバツヤやイナゴを捕まえることができる穴場スポットだよ

横浜保土ヶ谷中央病院
常盤台地域ケアプラザ
常盤台コミュニティハウス

もう少し西にいくと陣ヶ下環谷公園。夏には螢が見えるほどの綺麗な水が流れる！

みんなで使えるキッチンができるよ！

毎年2回の学園祭
春は清陵祭、秋は常盤祭

羽沢リンリンmap

羽沢農業専用地区
朝露光るキャベツ畑が一面に広がる気持ちのいい丘陵地帯。みなとみらい地区まで見渡せます。散歩やジョギングする人が行き交うみんなの散歩道です。

平本畜産
神奈川県にも牛！発見！！

21 金子直売所
軽トラは野菜をたくさん積み込んで、小さなマーケットが始まります。開店5分前にはお客さんが集まって来て、品定め。トラック販売終了後は、自販機でも販売しています。
月・水・金 11時～売切れまで

20 平本農園 新鮮野菜直売所
1年を通して食卓によく並ぶ野菜を中心に作っています。直売所の支払い箱がおむすびコロリンのように面白いですよ。12月になると七草の出荷準備で忙しくなります。
月・水・金 7時～売切れまで

11 羽沢ファーム
夏はブルーベリー、烏骨鶏の卵、西洋ミツバチのハチミツをメルカートや白楽ベーグルで売っています。烏骨鶏のフンが肥料になり、西洋ミツバチを飼い、放すことでブルーベリーの受粉が進む、そんな循環型農業を目指しています。

12 もちだ農園
ほっぺの落ちるおいしいいちご作っています！いちご狩りやっています。1月～5月（要予約）30分食べ放題 P有 TEL 080-6519-8358

13 小俣直売所
毎日9時から、道路沿いのあかりやすい場所で元気に営業中！

14 きよ・マルシェ
毎週水曜と土曜14時から羽沢の農家が集まりマルシェを開催。珍しい西洋野菜もたくさんあります。ちなみに、きよ・マルシェの“きよ”は、土地の持ち主がきよさくさんだから。詳しくは11ページへ

15 勝平本農園
浜なし、浜ぶどうは例年大人気。店頭販売のみで売り切ります。トマトはこだわりの水耕栽培。果物も平本夫妻によって、我が子のように愛情一杯大切に育てられています。
●トマト
1月中旬～7月中旬 13時半～17時
●浜なし・浜ぶどう
8月中旬～9月末頃 10時～11時半
14時～17時（無くなり次第終了）

17 平本銀さん直売所
午前中は看板娘がお出迎え。火・木・土 9時～17時

16 内田花園
花苗、シクラメンの販売。春にはタケノコ掘りもできます。（電話にて要確認）

18 武花園
親子で営む花園です。秋のパンジー、冬のシクラメン、1年中お花でいっぱいです。

19 ひらもと花園
春は野菜苗や花苗、秋以降はピオラやパンジー、シクラメンが中心となります。12月は、ハウス中がシクラメン一色となり、華やかな光景が広がります。4月～7月20日、9月～12月



18 武花園
販売場所 羽沢町658-3
販売時期 通年
販売日 無休
時間 10:00～17:00
品目 シクラメン、花苗、野菜苗
連絡先 ☎090-4752-7119 (10時～17時) 駐車可



19 ひらもと花園
販売場所 羽沢南2-32-7
販売時期 4月～7月20日、9月～12月
販売日 期間中無休
時間 10:00～17:00
品目 シクラメン、花苗、野菜苗
連絡先 ☎383-2359 (10時～17時) 駐車可



20 平本農園 新鮮野菜直売所
販売場所 羽沢町657-2
販売時期 通年
販売日 月・水・金
時間 7:00～売切れまで
品目 季節野菜、七草、枝豆、トウモロコシ 他



21 金子直売所
販売場所 羽沢南3-24-3
販売時期 通年
販売日 月・水・金
時間 11:00～売切れまで
品目 トマト、季節野菜
(軽トラック荷台、自動販売機で販売) 駐車場有



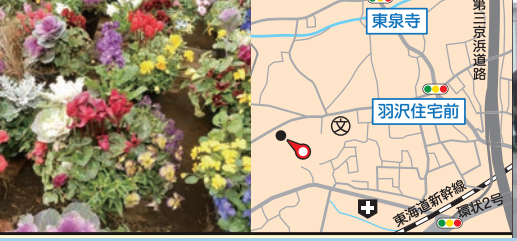
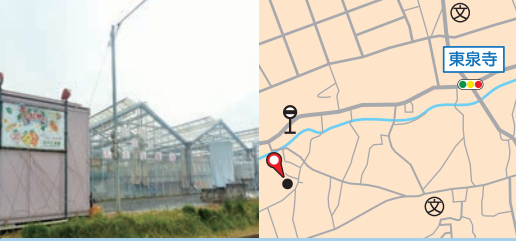
9 金子農園
販売場所 菅田町2676
販売時期 通年
販売日 月・水・金
時間 8:00～売切れまで
品目 季節野菜
旬には、手作りの梅酢も販売

10 新鮮野菜販売所 井上
販売場所 菅田町149
販売時期 3月、9月以外
販売日 火曜日休み
時間 8:30～15:00
品目 季節野菜

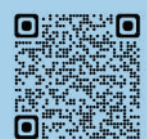
12 もちだ農園 (いちご狩り)
販売場所 羽沢町1345
販売時期 1月～5月
販売日 要予約
時間 10:00～15:00
品目 いちご
連絡先 ☎080-6519-8358

16 内田花園
販売場所 羽沢町724
販売時期 通年
販売日 無休
時間 9:00～17:00
品目 シクラメン、花壇苗
連絡先 ☎090-8819-1378 (9時～17時)

17 平本銀さん直売所
販売場所 羽沢町710 ガラージ横
販売時期 通年
販売日 火・木・土
時間 9:00～17:00
品目 季節野菜



さらに詳しい直売所情報は右下のQRコードから直売所マップ集「ベジMAP GOGO!～神奈川県直売所探訪～」をチェック！
マップ提供 神奈川県区政推進課



先土器時代から中世の羽沢

羽沢南の歴史

先土器

最古の遺跡!?

「羽沢」は、多摩丘陵の東南端に近く、下末吉台地が南に張り出したところに位置している。太古の昔からこの羽沢の地には人々の生活があり、「東泉寺」近くの畑から「東泉寺遺跡」と呼ばれる先土器時代の遺跡が発見されている。約10,000年前の遺跡とみられ、神奈川区最古の遺跡である。

古代

地名の由来は?

羽沢の地は、明治初年までは「武蔵国橘樹郡（むさしのくに たちばなぐん）羽沢村」と言われていた。「橘樹（たちばな）」という地名は、『日本書紀』の安閑（あんかん）天皇の条に、武蔵国造（むさしのくにのみやっこ）が、「橘花（たちばな）」を含む4カ所の屯倉（みやけ）を献上したと記されていることに由来する。

中世

村ができた?

横浜市制100年を記念して発行された『横浜の歴史』には、3枚の市域復元図が載っているが、鎌倉時代の復元図には羽沢の名はなく、戦国時代の復元図になって初めて「羽沢村」の名が記載されている。「羽沢」が村規模の集落に成長したのは、戦国時代直前の頃であったと推定される。

近世から近代の羽沢

近世

「端沢」→「羽沢」!?

「羽沢」の地は、江戸時代、「羽根沢（はねさわ）」とも言われ、村人は「羽根沢」の方を多く用いていたようである。また、古くは「ハネザ」、「ハネザワ」等とも呼ばれており、「端沢」（沢の片側の意）が転じ「羽沢」になったのではないかと考えられている。中世より農家が散在したが、その数は僅かで、一村の形態に発展したのは江戸前期と思われる。

近代

羽沢村から羽沢町へ

徳川幕府の大政奉還により、幕府の直轄領のうち、神奈川奉行支配地は「神奈川県」となる。また、1889年（明治22）の市制及び町村制施行の際、羽沢は「橘樹郡小机村大字羽沢」となり、1892年（明治25）、羽沢は「橘樹郡城郷村大字羽沢」と改称された。1927年（昭和2）10月1日、横浜市に区制が導入された際、羽沢は横浜市に編入されて「横浜市神奈川区羽沢町」となり、村から町に昇格した。

戦後の羽沢南

丘陵地帯から住宅地へ

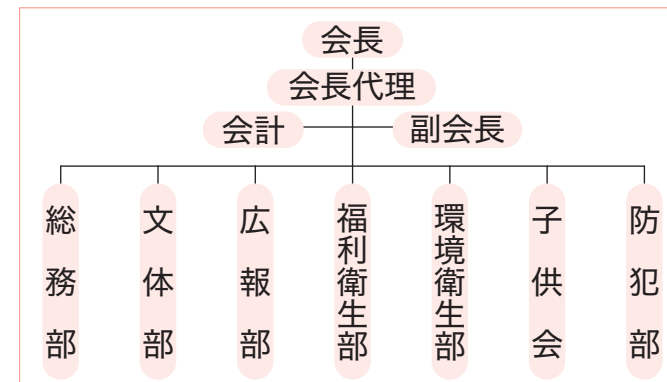
戦後日本の社会・経済の発展に伴い、羽沢地区は緑の丘陵地帯から住宅地へと大きく変貌する。昭和30年代以降、現在の羽沢南地区には、日本鋼管（現、JFE）、電電公社（現、NTT）、昭和電工等の大手企業の社員住宅が続々と建設されるとともに、住宅地としての環境整備が図られ、人口が飛躍的に増加した。2006年（平成18）10月、羽沢町の南部地域が分離し、「羽沢南」が新設された。

詳しくは羽沢南HPへ



羽沢南町内会について

町内会組織



ゴミの分別

燃やすゴミ

台所ゴミや小さなプラスチック製品
透明または半透明の袋に入れて出してください

燃えないゴミ

陶磁器、ガラス、蛍光灯、電球など
箱や新聞紙などで包み、中の品物名を紙に書いて貼ってから出してください。

乾電池

乾電池（マンガン・アルカリ）、リチウム一次電池（使い切り）、コイン電池（型式CR・BR）は透明または半透明の袋に入れて、家庭ゴミと同じ日に、家庭ゴミとは別に、分かるようにして出してください。ボタン電池や充電式電池（二次電池）は出せませんので、回収協力店、販売店、区役所などに設置されている「リサイクルボックス」にお持ちください。

ただし、横浜市ではバッテリーの取り外しができない携帯型扇風機やシェーバー、ゲーム機などの小型家電製品は、透明または半透明の袋に入れて家庭ゴミと同じ日に、家庭ゴミとは別に、分かるようにして出すことができます。

プラスチック製容器包装

「プラ」表示のあるもの
※令和7年4月からプラスチックゴミの出し方が変わります。
詳細については、変更日が近づいたらお知らせいたします。

缶・ペットボトル

缶、ビン、「PET」表示のあるペットボトル

資源ゴミ

新聞、雑誌、段ボール、牛乳などの紙パックのほか古着、タオルなど
それぞれ分けてヒモでしばるか紙袋に入れてください。古着などは洗濯して乾かしてから透明または半透明の袋に入れて出してください。汚れたもの、破れたものなどは燃やすゴミとして出してください。古着などは雨の日には出せません。
※資源ゴミの回収収益金は、町内会活動に役立てられていることから、町内会では資源ゴミの回収を積極的におこなっていますので、ご協力をお願いします。

ゴミの分別に困ったり…
横浜市ごみ分別アプリを
ご活用ください！



活動内容

1 総代会・幹事会

2 環境設備に関する事項

ゴミ分別/さわやか清掃/資源回収

3 防犯、防災に関する事項

防犯パトロール/防犯灯の整備/防災訓練/防災備蓄品の管理

4 社会教育に関する事項

子供会活動/青少年指導員/スポーツ推進活動

5 レクリエーションに関する事項

盆踊り大会/新年互例会/新春お楽しみ会

6 福祉厚生に関する事項

福祉まつり/敬老祝品の配布/
新入学児童を対象とした入学祝品配布

7 広報に関する事項

町内会報発行/行政機関からの広報紙/
チラシ、ポスター回覧/配布

8 その他

ホームページの運営/HAZAWA VALLEY FESに協力

防災訓練・備蓄品

防災訓練

町内会では、地震などの災害や火災に備えて、毎年1回、まちの原っぱで菅田消防署や自衛消防団の協力を得て、消火訓練、AEDの使い方や人工呼吸訓練訓練を行うほか、羽沢地区自治連合会と合同で羽沢小学校への避難訓練などを行っています。皆さんの積極的な参加をお願いいたします。

防災備蓄品について

町内会では、地震などの災害による非常事態に備えて、水や簡単な食料品などの非常食、毛布や寝袋を町内会館の敷地内の倉庫に備蓄しています。ほかに、まちの広場には発電機も備えています。とはいえ、緊急事態用なので決して十分な物量ではないため、それぞれのご家庭で家族構成に合わせて必要な物資の備えをお願いいたします。

40軒広場

まちの原っぱ（40軒広場）は、町内会が横浜市から管理を委託されています。災害時の緊急避難場所にもなります。通常は、誰でも利用することができますが、町内会の行事がある場合には優先させていただきます。ほかにも、定例的に利用しているグループがありますので、譲り合って上手に利用してくださいなお、利用にあたっては次のようなルールがあります。

- ・休憩小屋を利用する際には、ゴミは各自が持ち帰り、キッチンと後片付けをし、火気は厳禁
- ・広場の中へは自転車の乗り入れや
犬のリード無しの立ち入りは禁止
- ・ボール遊びの際にはボールが広場の外に出ないようにする
- ・大声で騒がないなど近隣の方に迷惑をかけないようにする
- ・お互いに怪我をすることがないように注意をする
- ・防犯カメラを壊さないように注意をする

羽沢南町内会の活動



各団体の詳しい情報は、羽沢南三つまで！

さわやか清掃

羽沢南町内会館を中心に環状2号線側道のゴミ拾いをします

開催日 年3回 実施 (6月・11月・3月) ※変更あり
該当月の第3日曜日 朝10時 (3月は9時)

掃除に必要な道具はすべて町内会で準備しますので手ぶりでご参加ください。清掃活動にご参加いただいた方には、ささやかなお土産をご用意しています。(お子さまにもご用意していますので、ご家族みなさまでご参加ください！)

羽沢南健康麻雀クラブ

場所 羽沢南町内会館 1階

時間 原則として、毎月第一、第三日曜日 午後1時から午後5時 ※町内会行事などで変更あり

会員数 登録で25名ほど(内訳:男性10名、女性15名)。上がり方が分かるくらいの方や、役と符が数えられる方はそれぞれで麻雀を楽しんでいただきます。初めて麻雀をされる方でも楽しめるように基礎からお教えします。

参加費 お一人200円です。お飲み物を各自ご持参ください(アルコールは禁止)。食べ物のご遠慮いただいています。

連絡先 はやさか (381-7508)

キャベツの会

孤立しがちな高齢男性のサロンとしてスタート！畑では毎月2回(第2・4日曜日)午前中の2時間程度、約16名の会員が作業に汗を流します。野菜づくりに関心のある人なら誰でも参加できます。(参加者のほとんどは男性です。)

場所 羽沢町658付近の畑(「羽沢横浜国大」駅徒歩5分)

日時 毎月2回日曜日の午前中(2時間程度)

年会費 3000円 問合せ 地域包括支援センター若竹苑 電話:045-382-0024 Fax:045-373-7472

子ども会

飲送迎会や年末のクリスマス会のほか、町内会が行う「盆踊り大会」や「福祉祭りふれあって羽沢」などに参加して、出店などの活動を行ったり、防犯パトロールやさわやか清掃活動にも協力しています。

入会資格

羽沢南町内にお住まいか、上星川小学校に通われているお子様私立の小学校に通われているお子様も入会できます。242名のお子様が入会!(2023年)

会費 1人¥100/月

羽沢南ミニバスケットボールクラブ (スポーツ推進委員)

場所 上星川小学校・常盤台小学校

時間 水曜:18時~20時 土曜:13時30分~17時30分 日曜:9時~13時または13時~17時 ※上記は基本的な活動時間です。土・日・祝日は、9時~15時の場合もありますので、必ず事前に確認をお願いします。

会員数 29名(羽沢町内会会員および近隣住民) 新規会員の申し込みは随時受け付けています(ただし、6年生は5月まで)。初めて(未経験)の方でも大歓迎です。

連絡先 男子代表 わかばやし hazawamini.m@gmail.com 女子代表 さいとう chikachan1210@ezweb.ne.jp (080-5060-7794)

グラウンドゴルフ

場所 羽沢南 町のはらっぱ 毎月第1・第3土曜日(8月は休会) 午前8時から10時

時間 ※雨天の場合は中止です。道具は用意してありますので、お気軽にご参加ください！

会員数 登録で14名ほど 参加費 お一人200円 お飲み物を各自ご持参ください。

連絡先 しいはし (090-6135-1553)

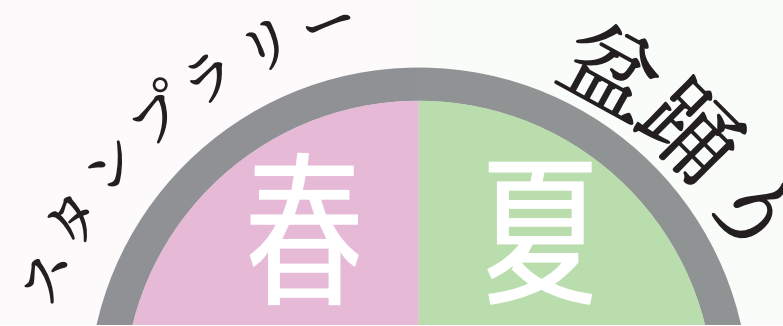


2024年1月28日には昨年度雨天のため中止になったお楽しみウォーキングが開催されました。参加者は四十軒広場・長谷第三公園をスタートし、町内会館や羽沢横浜国大駅などの5ヶ所のポイントを巡りました。

参加者にはお土産が配られ、昔あそびや健康相談も実施されました。

主催:羽沢地区民生児童委員 共催:羽沢第一町内会 羽沢星ヶ丘自治会 羽沢南町内会 協力:地域包括支援センター若竹苑

※ポスターは昨年度のものになります



一年を通じて四十軒広場や町内会館で様々なイベントを開催!

令和7年 新春お楽しみ会

1月26日(日) 時間:午前10時~12時30分 受付:午前9時30分~10時30分 場所:羽沢南町内会館(集合場所は2階) 参加費:100円

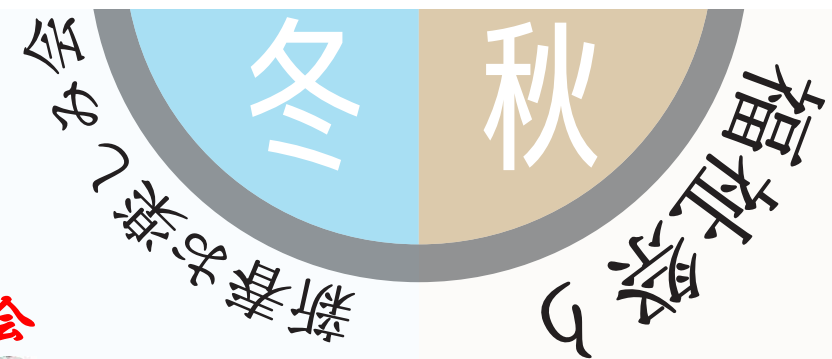


2025年最初のイベントは「新春お楽しみ会」を予定しています。会場は羽沢南町内会館で豚汁が振る舞われ、けん玉などの昔あそびをします。餅つきの体験も予定されています!



盆踊り大会が2024年8月3日(土)18時から21時まで40軒広場で開催されました

当日は、毎年のようにたくさんの方たちにご来場いただきました。町内会から焼きそば、かき氷、おでんなどのお店を出し、大人気でした。会場ではたくさんの方たちの踊りの輪が広がりました。



地域の秋の風物詩である福祉祭り。前日の朝から町内会のボランティアが設営を行い迎えた当日は、爽やかな秋晴れとなり多くの地域住民が広場に足を運んでいました。

テーマは「ふれあい・共生」。

地元野菜の販売や模擬店、遊びコーナーなどを多世代が楽しめました。そのほか、福祉コーナーや健康コーナー、上星川小学校のバトン演技や横濱音楽倶楽部のバンド演奏なども行われました。



イベントについては参加方法などお問い合わせは下記の連絡先まで! 相田 忍 aida-kougyou@kyi.biglobe.ne.jp

はざわのまちづくり

「羽沢横浜国大駅」の周辺地域の安全で快適な魅力あるまちづくりの推進を目的として関連する保土ヶ谷区、神奈川区の自治会・町内会の8つの団体が中心となって「**羽沢横国まちづくり協議会**」が令和元年1月に発足しました。現在は横浜市からの認定に向けて「地域まちづくりプラン」を作成しています。

連携協力団体として、「横浜国立大学」「常盤台ケアプラザ」「常盤台コミュニティハウス」「常盤台地区連合町内会」「羽沢地区自治連合会」「常盤台地区社会福祉協議会」「羽沢地区社会福祉協議会」があり、行政側から「横浜市都市整備局」「保土ヶ谷区」「神奈川区」からの支援を受け、「横浜市まちづくりコーディネーター」の専門家からのサポートを受けて活動しています。

地域まちづくりプランの5つの視点

住民の皆さんが地域への愛着を育むまちづくり

新駅開業による駅前の開発に伴うまちづくり

横浜国立大学との連携によるまちづくり

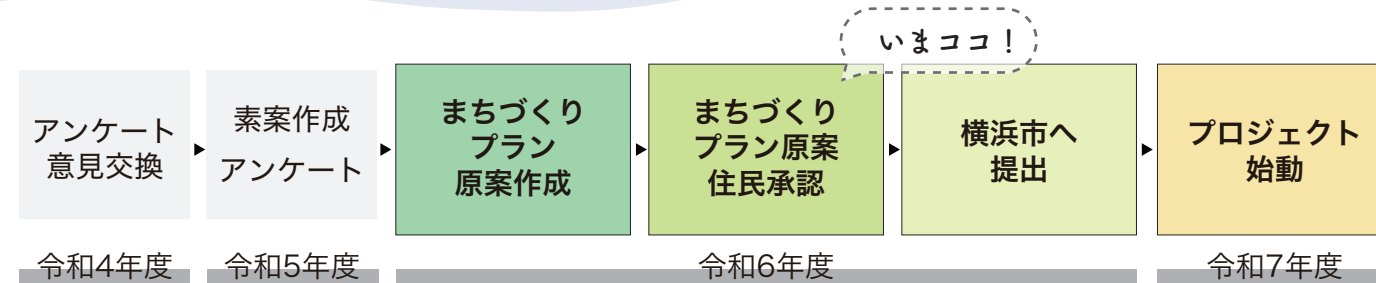
みどり豊かな自然環境と丘陵地の特徴を活かしたまちづくり

行政区が違う2地区が共同で取り組むまちづくり

地域まちづくりの4つのテーマ

<p>安心安全なまちを目指して</p> <p>道路の安全、交通対策 防犯力の向上など</p>	<p>豊かな街並みや景観をつくる</p> <p>建設時の事前協議、緑化の促進 ゴミ問題など</p>
<p>多様な交流が生まれる地域</p> <p>あいさつロードの設置、新住民との交流 地域力の向上、子育て支援など</p>	<p>横浜国立大学との連携を更に深める</p> <p>地域参加、隣接するメリットなど</p>

地域まちづくりプラン認定までの流れ



認定されるとどうなるの？

このプランが横浜市から認定されますと、横浜市から事業費の助成が得られ協議会が中心となって、次の事業を推進していきます。

- 地域の愛着を育む「坂・道名称サイン」「郷土史紹介サイン」等が設置できます！
- 交通安全対策や防犯対策により、安全安心なまちづくりが実施されます！
- 多世代、新旧住民、学生等の多様な人達の交流が生まれるイベントや居場づくりが実現できます！



※サインはイメージになります。

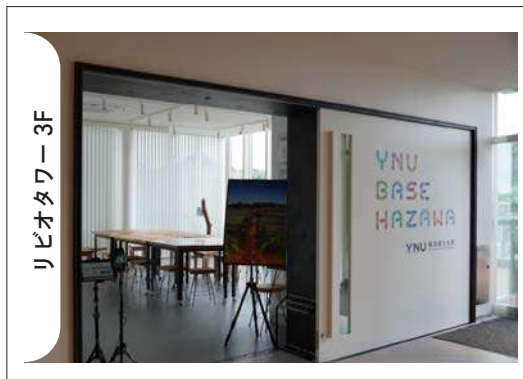
羽沢まちづくりプランの発端となった、「サインづくり推進会」で坂や道路に住民でサインを作りこの地域に愛着を育み、安心・安全で歩いて楽しいまちづくりに取り組む事になりました。名称は住民の皆さんのアンケートにより決められ、地域の歴史や名産品の紹介サインも提案されました。

プロジェクト一覧

<p>設置計画</p> <p>駅を利用する来訪者向けの道案内や地域の魅力紹介。 地域の住民向けには、地域の魅力再発見や地域への愛着を育むことを目的とする。</p>	<p>ブロック塀</p> <p>高いブロック塀は地震時に倒壊する恐れがあり、避難路を塞ぐ可能性がある。ブロック塀はなるべく低くし、上部は比較の見通せることで防犯力UPを図る。</p>
<p>防犯カメラ</p> <p>地域の防犯力の向上の為、夜の道路や公園などを明るくする。 危険性の高い場所の防犯性を高める。</p>	<p>ウェルカムパッケージ</p> <p>新しく住民となる方への「まちの案内」を纏めて伝えることでまちへの愛着を育てる。まちの活動に参加しやすくする案内を送る。</p>
<p>事前協議</p> <p>建築の前に計画内容をお知らせいただき、地域まちづくりプランに関する協力をお願いすることで、まちづくりプランを周知、実現していく。</p>	<p>緑化の促進</p> <p>樹木や花壇、プランターを設置することにより豊かな街並みを目指す。地区の特徴である豊かな緑や畑の風景を大切にします。</p>
<p>コミュニティ形成</p> <p>住民同士の意識を大切にするため「あいさつ」や声掛けが出来るまちを目指す。</p>	<p>詳しくは羽沢南HPへ!</p>

横浜国大の取り組み

YNU BASE HAZAWA



リビオタワー3F

横浜国立大学
建築計画研究室



はざわあそびフェスの様子

詳しくは横浜国立大学
地域連携推進機構 HP へ



羽沢横浜国大駅前にサテライト施設「YNU BASE HAZAWA」を設置。

2024年10月、相鉄・JR直通線「羽沢横浜国大」駅前に隣接するリビオタワー羽沢横浜国大の複合商業施設「HAZAAR」内に、サテライト施設「YNU BASE HAZAWA」を設置しました。

本施設は、羽沢横浜国大駅周辺におけるまちづくりの推進を図り、本学の有する多様な学術知・実践知を駆使した分野連携及び多様なステークホルダーとの連携を通し、多角的に、社会・地域課題を解決していくための研究及び活動またはこれらを地域に発信する拠点とし、地域の発展に貢献します。

建築計画研究室では常盤台地域ケアプラザを契機として長年、羽沢・常盤台地区のまちづくりに関わってきました。これまで60回以上のワークショップを開催しており、2024年度は地域の居場所づくりをテーマに計6回のワークショップを行いました。11月に行った「はざわあそびフェス」には300人近くの皆さんに参加いただきました。

大学では羽沢・常盤台地域を対象とした演習授業も行っております。2023年度は地域に長年お住まいの皆さまにヒアリング調査を行い、かつての羽沢の子どもたちの様子を現代の子どもに伝えるパネルとして「はざわっ子検定Map」にまとめました。

がやっこ探検隊

保土ヶ谷区役所との連携事業としてサポートを受けながら、区内の児童を対象に年7回の活動（キャンプ、区民祭りへの出店、農業体験など）を行っています。

主に保土ヶ谷区内の小学校を丸ごとお借りして、子どもたちに「普段感じることのないワクワク感」を感じてもらえるような、レクリエーション的要素と学習的要素を含む「講座」を、年に5回程度開いています。

教育学部

アグリッジプロジェクト

農業による地域活性化を理念に掲げ、大学近隣農地で野菜を栽培し、学内や常盤台ケアプラザで販売しています。また、商品開発や地域のイベントへの参加も積極的に行っています。

Yokohama City

「大学をまちに開く」をテーマに、「小学生のためのオープンキャンパス」など、大学への理解を学生と地域の方々の交流イベントを開催しています。

羽沢地区を中心とした地域住民への聞き取り、実地調査を行い、街の歴史を基礎とした地域の文化資源の「ものがたり」を発掘し、その「ものがたり」を可視化するために謎解きゲームとしてコンテンツ化。

はざわっ子 検定Map

はざわっ子検定基準
@1956年

- 3級 これくらいチョチョイのちよさ!
- 2級 めんどくせえけど達成感えいぞ!
- 1級 危ねえけど楽しいぞ!

ここは、70年前の横浜羽沢。豊かな自然の中で自由奔放に遊んでいた子供たち。見て!こんな遊び方があったんだよ!

今は、外に出なくても、ゲームやスマホで遊べる。それも楽しい!でも、、外でもっと遊びたい子もいるのかな?「これしていいのかな?」「迷惑なのかな?」、そう思っちゃう?

このマップがきっかけで、もう一度羽沢を子供たちが気ままに遊べる町にしよう!羽沢っこよ、たくましくあれ!

3級 ツタを使ったターザン、風が気持ちいいんだ!

3級 草相撲は先にちぎれた方が負け!力ずくではすぐにちぎれてしまうよ

2級 山

2級 木の上に乗れる場所を作ったよ。つくるのが楽しい

20軒の2-3年後(1958年頃)にできた40軒エリア

2級 ホンチとババって言う遊びをしてたよ。箱の中でクモを対決させるんだ!

2級 まわりの子もほとんどが、そろばん塾に通ってたね

3級 ススキで周りからみえない秘密基地

一面の赤土

2級 開墾地の赤土の上で野球。気分はメジャーリーガー

雑木林

2級 ススキで作りだしたんだけど捕まらなかったなあ

低い松林

2級 とっ捕まえようとしたんだけど捕まらなかったなあ

池

2級 池に手作りのいかだを浮かべて遊んだんだ!

大根畑

羽沢町最初の20軒 1956年転入

3級 みんなによるこんでもらうために近所の20軒の家を回って、靴を磨きに行くんだ

栗林

2級 栗林にワラビがたくさん生えていたんだ

3級 落ちてた栗を持って帰ると、お母さんが栗ご飯を作ってくれたよ

2級 シーズンオフのスイカは子供たちの水分補給さ!

1級 捕まえたハチのあたまの大きさを比べたんだぜ

山

1級 友達の弟が蛇ふん回して遊んでたよ。スリル満点

3級 甘いイチゴが採れたんだよ!しかも黄色いイチゴ

1級 草を踏んでおいて歩いている人が足を引っかけたおもしろくて!

Created by: 横浜国立大学建築学科3年 上坂広砂、大員雄平、鈴木湧士、林澤漢
イラストにご協力頂いた羽沢っ子の皆様: 和田様、早坂様、長谷川様、鈴木様